

東陽ブロック小中一貫だより

東陽中学校 大宮南小学校 大宮北小学校 国府南小学校 国府北小学校

【東陽ブロックの目指す子ども像】

人とつながり、地域とつながり、自分の力で未来を切り開く東陽の子ども

東陽ブロック（東陽中、大宮南小、大宮北小、国府南小、国府北小）では、学校、家庭、地域が目指す子ども像を共有し、義務教育9年間の一貫性のある教育により、未来を担う子どもたちに「生きる力」を育む小中一貫教育の取組を進めています。

【令和6年度の重点目標】

- 多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子どもの育成
- 多様な人との交流を通して自他の存在を尊重し、共に成長する子どもの育成

★ 東陽ブロックでは、2つの重点目標達成に向け、各学校及び学校間で連携を取り合いながら授業改善・授業力向上に努めています。その取組の一部を紹介いたします。

○多様な意見や情報をもとに主体的に考え、表現できる子どもの育成



【大宮南小】1年国語



【大宮北小】6年算数

教科等で自分の意見を持ち、話し合う学習を行っています。ワークシートやタブレット端末を活用することで、多くの情報を得たり、お互いの考えを比べたり、まとめたりすることができています。



【国府南小】2年算数



【国府北小】1年学級活動



【東陽中】3年理科

○多様な人との交流を通して自他の存在を尊重し、共に成長する子どもの育成

地域の人材を活用し、専門的な指導や体験活動の充実を図っています。また、とちぎ未来アシストネットを活用したボランティアによる支援も各校で盛んに行われています。



【国府北小】

地域の大神神社で、直接、神社の方に説明を受けています。



【大宮南小】

学校祭で、昔の地域の様子から作った「大南カルタ」のブースを地域ボランティアの方々にお任せしました。



【東陽中】

毎年、アシストネットを活用してミシンボランティアをお願いしています。

◆小中学校の交流・協働の推進◆

＜小中交流：乗り入れ授業＞【①東陽中・大宮南小】

○東陽中学校英語担当の先生に大宮南小においていただき、6年生に向けての授業を行っていただきました。この授業を通して、英語で中学校の生活の様子を聞いたり、中学校で自分がしたいことを話したりと、とても充実した時間を過ごすことができました。中学校の授業の雰囲気に触れるだけでなく、本校の先輩の活躍の様子も聞くことができ、子どもたちも安心して中学校生活に向けての準備をすることができました。



＜小中交流：職場体験学習＞【②東陽中・各小学校】



○学校で働くことの意義や喜び・大変さなどを知ることによって職業に対する理解を深め、自分の生き方や進路選択への意識を高めることをねらいとして、小学校での体験活動を希望する東陽中の生徒が職場体験学習を行いました。以下は体験した生徒の感想です。

☆喜んでもらえることの嬉しさを知り、小学生と関わることの楽しさも学んだ。そして、この仕事だからこそ大切なことは、一人一人のことをしっかり考え、誰とでも真剣に向き合うことだと思った。
☆想像以上に立っている時間が多く、児童に上手く伝わらないこともありつらい思いもしたが、その分教えたことがちゃんと伝わった時の達成感や分かったときの児童の姿が自分の励みになり、頑張ることができた。体験学習で学んだ責任や感謝の気持ち、働くことの大変さを忘れずにこれからを過ごしていきたい。

＜小中交流：あいさつ強調週間＞【③東陽中・大宮北小・国府北小】

○児童生徒指導部会の取組として、東陽中の生徒が朝の登校時間に大宮北小・国府北小を訪問し、あいさつ運動を行いました。また小学校独自であいさつ強調週間を実施するなど、あいさつへの意識が高まり、「普段のあいさつの様子がよくなってきた」と地域の方からの評価をいただくこともできました。以下は児童の感想です。

☆中学生のお兄さんやお姉さんたちが、朝から元気よくあいさつをしていたので、わたしも元気よくあいさつをすることができました。とてもいい気持ちになりました。



＜小中交流：6年生体験授業＞【④東陽中・各小学校6年生】



○次年度に東陽中へ入学する6年生児童を対象に、中学校生活の雰囲気を味わい、入学に備えた心構えや習慣を身に付けることができるように、6年生体験授業を実施しました。以下は児童の感想です。

☆教室が小学校よりもたくさんあり、多くの人と出会えると思うと、4月から通うのがとても楽しみになりました。勉強もレベルアップしていると感じたので、一生懸命がんばりたいと思いました。

※東陽ブロックでは、毎月14日（トーヨーの日）を「家族団らんの日」として、家族のコミュニケーションを図る日としています。